

たらと想像するだけで背筋が寒くなってしまいます。その後、無事にサヌアの飛行場に着いたが、右も左もわからず途方に暮れていると、町の人で、男は皆胸に短刀をぶらさげており、なんと物騒なところに来てしまったのかと後悔した。また、飛行場を出るとトヨタの2t車が来るので、何も連絡をしないのに、どうして私が来るのがわかったか不思議に思っていたところ、この町では、いたるところにトヨタの車があるではないか、あらためて日本の商社員のすごさを知らされた次第である。

何となく市内にたどり着き会社の人たちと会ったときには、一辺に気が緩み放心状態となってしまった。

この貴重な経験から、たとえ言葉がわからなくても、片言の英語でどこでも行けるとの自信がついた。現在、放映されている子供番組で「はじめてのおつかい」の大人版であったことを、この番組を見るたびに当時を思い出す。

数々の失敗談がありますが、紙面の関係で書ききれないのが残念である。
(利根地下技術㈱ 奈良清美)

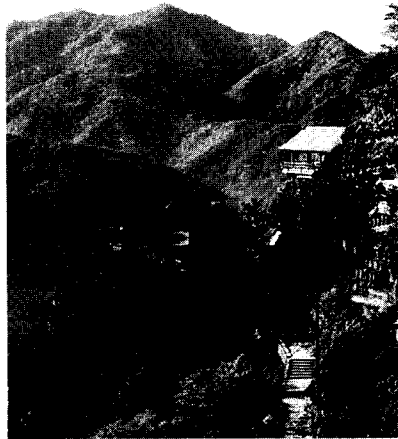
MY TOWN

見どころ食べ処

— 山形 編 —

山形の景観と料理

山形は自然に恵まれており、特に蔵王連峰は四季折々に変化に富み、エメラルドグリーンの水を湛えるお釜と、冬の樹氷はとても神秘的です。また、山形県は全市町村に温泉があり、露天風呂やそれぞれの温泉の効能が楽しめます。



山寺 (比叡山延暦寺別院)

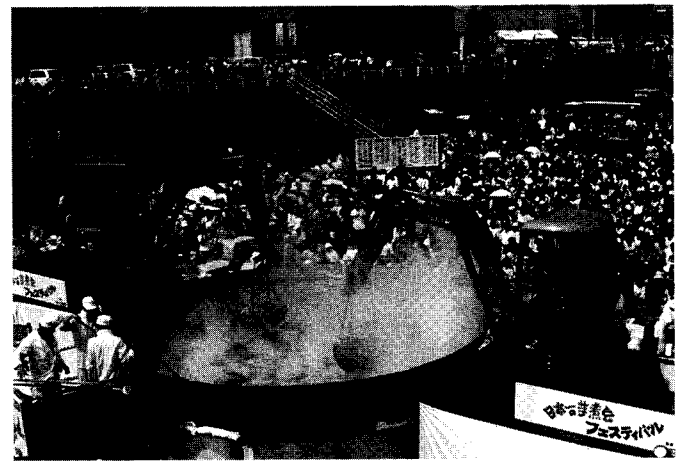
松尾芭蕉が「閑かさや岩にしみ入る蝉の声」と詠んだ山寺 (宝珠山立石寺) 860年は、比叡山延暦寺別院で、慈覚大師円仁が平安時代後期に建立し、根本中堂 (重要文化財) には、開山以来1142年の不滅の法灯があり、山頂の奥ノ院まで1,015段の参道脇に数々の支院が並び、さらに奥に建つ岩上の五大堂からの眺めは、一句詠みたい気分になります。また、山寺駅や芭蕉記念館からの景色は、山水画を見るようです。

出羽三山は、月山、湯殿山、羽黒山からなり、古来より修験道の聖地として崇められてきました。山頂に月山神社をもつ月山は、夏でもスキーをすることができます。

羽黒山は、古い宿坊の並ぶ随神門を入れてしばらく進んだ参道のかたわらに、国宝五重塔 (1372年) があり、深い木立に囲まれて、そそり立つその端正なその姿には、深い趣があります。2,446段の石段は、樹齢数百年の杉並木を経て、大講堂、三神合祭殿、鐘楼などが建ち並ぶ大社殿です。山頂へは車で行くことができます。

果樹王国といわれる山形は、日本一のさくらんぼをはじめ、りんご、ラフランス、メロン、ぶどう、すいか、柿など、いろいろな果物を収穫することができます。

秋の風物詩に芋煮会 (里芋、牛肉、こんにゃく、ねぎ、き



日本一の芋煮会 (直径6mの大鍋、3万食)

のこ類) 等があり、9月はじめの日曜日に、市内の馬見ヶ崎川河川敷で、直径6mの大鍋で3万食の芋煮会が行われます。休日ともなれば、いろいろなグループが鍋を囲んで親睦を深めます。村山地方では、そば街道といって、各店が味を競っています。上山橋下宿のこんにゃく懐石料理は、ヘルシー感で女性客の人気を集めています。

米沢鯉の甘煮や米沢牛、米沢ラーメンなど、庄内地方の冬には、どんがら汁が人々を温めてくれます (芋煮は、旅館、ホテル、飲食店でも満喫することができます)。

((有)マルイ基礎 辻清二)

編集後記

われわれの業界も準大手ゼネコンの倒産など、大変厳しい情勢となっております。各社のご健闘をお祈り申し上げます。

今回は㈱横山基礎工事の横山社長と利根地下技術㈱の奈良社長に登場していただきました。気力・体力・知力・速力の「バイタリティ」に満ちあふれた人生の一端を拝見させていただきました。私たちの生き方の参考にはいかがでしょうか。

多忙中、協力いただきました執筆者の皆様と、取材に協力いただいた方々に、厚くお礼申し上げます。 (編集分科会)